

# 平成30年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技

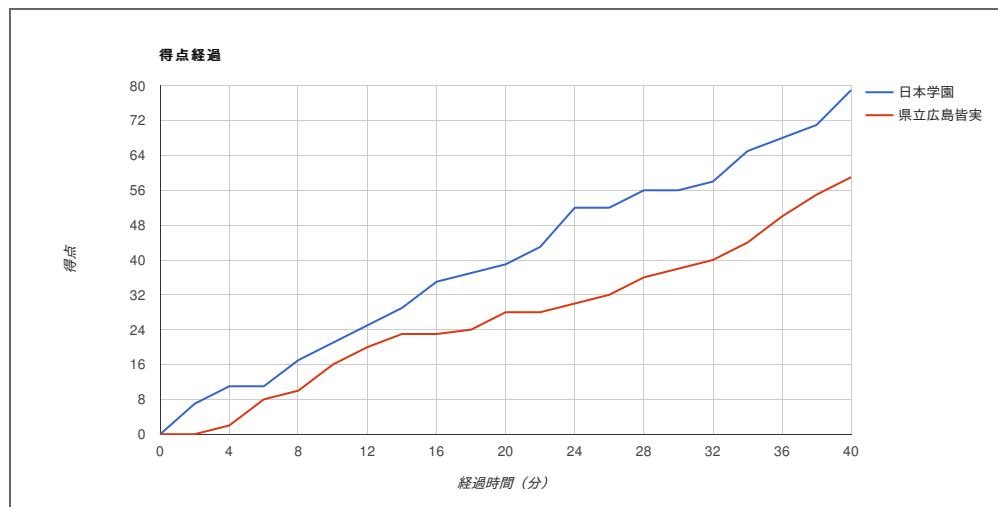
試合日	2018年8月2日(木)	日本学園	79	21 - 16 18 - 12 17 - 10 23 - 21	59	県立広島皆実
開始時刻	16:10					
会場	一宮市総合体育館					

## 日本学園

No.	選手名	GS	PTS	3P		2P		DK	FT		RBD			AST	STL	BLK	TO	PF	TF	FO	MN
				MA	%	MA	%		MA	%	OR	DR	TOT								
4	鈴木 雅之	●	16	2-3	66	5-7	71	0	0-0	0	2	4	6	8	1	1	1	2	0		29:27
5	佐藤 陽	●	6	0-5	0	3-7	42	0	0-0	0	1	3	4	1	2	0	0	2	0		30:53
6	菅野 達海	●	16	0-0	0	7-9	77	0	2-2	100	0	3	3	1	0	0	2	1	0		23:38
7	小林 良樹		11	1-5	20	4-9	44	0	0-0	0	1	4	5	1	1	0	1	3	0		20:17
8	金井 ビーンズ	●	10	1-5	20	3-8	37	0	1-2	50	1	3	4	3	0	0	4	3	0		32:02
9	鈴木 礼		2	0-1	0	0-1	0	0	2-4	50	0	2	2	0	0	1	1	0	0		10:33
10	三浦 拓	●	7	0-0	0	3-8	37	0	1-2	50	2	4	6	2	0	1	5	1	0		25:53
11	浅見 拓人		0	0-0	0	0-0	0	0	0-0	0	0	1	1	0	1	0	1	0	0		3:29
12	吉森 海晴		0	0-0	0	0-0	0	0	0-0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0		1:32
13	栗野 悠之		1	0-0	0	0-0	0	0	1-2	50	1	2	3	1	0	0	0	0	0		5:54
14	室本 将司		0	0-0	0	0-0	0	0	0-0	0	0	1	1	0	0	0	2	1	0		1:32
15	関 雲楓		10	0-0	0	4-6	66	0	2-2	100	4	1	5	1	1	0	0	2	0		14:50
	Team/Coaches		0	0-0	0	0-0	0	0	0-0	0	2	3	5	0	0	0	0	0	0		DNP
	TOTALS		79	4-19	21	29-55	52	0	9-14	64	14	31	45	18	6	3	18	16	0	0	200:00

## 県立広島皆実

No.	選手名	GS	PTS	3P		2P		DK	FT		RBD			AST	STL	BLK	TO	PF	TF	FO	MN
				MA	%	MA	%		MA	%	OR	DR	TOT								
4	山口 由稀	●	15	0-2	0	7-17	41	0	1-2	50	0	4	4	2	2	1	6	1	0		40:00
5	石原 奏志	●	13	2-10	20	3-8	37	0	1-2	50	0	9	9	2	1	0	3	2	0		40:00
6	西村 浩志郎		0	0-0	0	0-1	0	0	0-0	0	1	0	1	0	0	0	0	2	0		10:17
7	繁富 寛太		0	0-0	0	0-0	0	0	0-0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		DNP
8	川島 渉平		3	0-0	0	1-1	100	0	1-2	50	0	0	0	0	0	0	0	1	0		2:51
9	阿部 優月	●	8	0-0	0	3-8	37	0	2-4	50	1	6	7	3	0	1	6	3	0		36:04
10	西村 聡一郎		0	0-0	0	0-1	0	0	0-0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0		1:19
11	東 蒼一郎		2	0-0	0	1-6	16	0	0-0	0	0	1	1	0	0	0	0	1	0		16:45
12	升田 慎也		3	0-0	0	1-2	50	0	1-1	100	1	1	2	0	0	0	0	1	0		5:05
13	國安 駿平	●	6	0-2	0	2-3	66	0	2-2	100	2	3	5	1	1	1	1	2	0		15:35
14	神足 駿斗		0	0-0	0	0-0	0	0	0-0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		DNP
15	大福谷 和馬	●	9	0-0	0	3-7	42	0	3-4	75	3	1	4	0	0	0	4	1	0		32:04
	Team/Coaches		0	0-0	0	0-0	0	0	0-0	0	4	3	7	0	0	0	1	0	0		DNP
	TOTALS		59	2-14	14	21-54	38	0	11-17	64	12	28	40	8	4	3	22	14	0	0	200:00



## 戦評

第1P 両校ともにハーフコートマンツーマンでスタート。日本学園は#8のミドルシュートで先制すると、続けて#4も3Pシュートを決め、流れを掴む。対する広島皆実は序盤、中にボールを供給できない苦しい展開が続いたが、残り6分からオールコートマンツーマンを仕掛け素早い展開に持ち込むと、#9の鋭いドライブイン、#5のカットインプレイで得点を重ねる。両校譲らず、21対16、日本学園のリードで第1Pを終える。第2P 広島皆実#5の3Pシュートで幕を開けた第2P。そのまま広島皆実が波に乗るかと思われたが、日本学園は#10のインサイドプレイ、#7の3Pシュートで得点し、簡単には流れを渡さない。その後も日本学園は途中出場の#6のゴール下がよく決まるなど、効率良く得点。全員が果敢にオフェンスリバウンドに飛び込み、攻め続けた日本学園が39対28とリードし、前半を終える。第3P 後半開始から両チームともに気持ちの入ったディフェンスが展開され、無得点の時間が続く。しかし、日本学園が#6のレイアップで均衡を破ると、続けて#4のレイアップ、#8の3Pシュートで一気に得点し、広島皆実を突き放す。対する広島皆実は#4のドライブインや#15のゴール下を起点に攻めるも、差を縮めることができない。56対38と日本学園が大きくリードし、第3Pを終える。第4P ペリオド開始から、日本学園が#8のドライブインや#4の3Pシュートを中心に得点を重ねる。流れを変えたい広島皆実は残り5分のタイムアウト明けからオールコートマンツーマン。日本学園のターンオーバーを誘い、#9のレイアップや#11のジャンプシュートで食らいつく。対する日本学園も譲らず、#15のインサイドプレイなどで確実に得点する。ゲームを通してゴール下での積極性が光った日本学園が、79対59で勝利した。

文責：水野 陽太

No: 背番号 PTS: 得点 AVG: 1試合平均得点 M: 成功数 A: 試投数 %: 成功率 2P: 2ポイントシュート 3P: 3ポイントシュート DK: ダンク FT: フリースロー RBD: リバウンド OR: オフェンスリバウンド DR: ディフェンスリバウンド TOT: 合計 AST: アシスト STL: スティール BLK: ブロックショット TO: ターンオーバー PF: パーソナルファウル, クリア・パス・ファウル, アウェイ・フロム・ザ・プレイ・ファウル, フレグランドファウル, バンチングファウルの合計 TF: テクニカル・ファウル FO: ファールオン DQ: 退場回数 MN: 試合出場時間

主審	渡邊 浩二	副審	羽場 信彦
副審		副審	
スコアラー	東海南高校	サブスコア担当者	